

第35期 決算公告

2018年3月14日
福岡市東区箱崎七丁目9番66号
コカ・コーラ ボトラーズジャパンベンディング株式会社
代表取締役社長 馬場 隆英

貸借対照表

(2017年12月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,811,085	流動負債	2,120,467
現金及び預金	325,259	未払金	216,844
売掛金	2,175,347	未払費用	1,060,538
貯蔵品	9	未払法人税等	12,124
前払費用	7,550	未払消費税等	233,370
繰延税金資産	226,722	預り金	597,587
未収入金	88,099	固定負債	1,305,514
預け金	987,750	長期未払金	387,015
未収利息	43	退職給付引当金	918,499
仮払金	302	負債合計	3,425,981
固定資産	575,274	(純資産の部)	
有形固定資産	126,000	株主資本	960,378
建物	0	資本金	80,000
工具、器具及び備品	0	資本剰余金	211,507
土地	126,000	その他資本剰余金	211,507
投資その他の資産	449,274	利益剰余金	668,870
長期前払費用	105	利益準備金	20,000
繰延税金資産	449,041	その他利益剰余金	648,870
その他の投資	128	繰越利益剰余金	648,870
		純資産合計	960,378
資産合計	4,386,360	負債純資産合計	4,386,360

(注) 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法によっております。なお、耐用年数は次のとおりであります。

建物	30～34年
工具、器具及び備品	5～8年

② 無形固定資産

定額法によっております。なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および年金資産の見込み額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

a. 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

b. 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

過去勤務費用（債務の減額）は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（1年）による定額法により按分した額を発生時から費用の減額処理しております。

また、数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(3) 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 196,871千円

（注）記載金額は、千円未満の端数を切り捨てております。